

(参考) 財務局及び財務事務所において判断した各地域の経済情勢

	総括判断 (6年4月判断)	前回の比較	総括判断の要点
北海道財務局	緩やかに持ち直している		個人消費は、乗用車販売減少の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、弱い動きとなっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。観光は、緩やかに持ち直している。
東北財務局	持ち直している		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、輸送機械で一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響から持ち直しの動きに一服感がみられる一方、生産用機械で持ち直しの兆しがみられるなど、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
> 宮城	持ち直している		個人消費は一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつあり、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
> 青森	持ち直している		個人消費は乗用車販売減少の影響等がみられるものの、持ち直しており、生産活動は足踏みの状況にある。雇用情勢は緩やかに持ち直しつつある。
> 岩手	持ち直しつつある		個人消費は持ち直しており、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は持ち直しつつある。
> 秋田	持ち直しつつある		個人消費は乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに持ち直しており、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は横ばいの状況にある。
> 山形	緩やかに持ち直している		個人消費は持ち直しており、生産活動は横ばいの状況にある。雇用情勢は有効求人倍率は高水準を維持しているものの、足踏みの状況にある。
> 福島	持ち直しつつある		個人消費は緩やかに持ち直しており、生産活動は一進一退の状況にある。雇用情勢は一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。
関東財務局	持ち直しのテンポが緩やかになっている		個人消費は、物価上昇の影響がみられるなか、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、輸送機械、電気機械、生産用機械などが減少しており、弱含んでいる。雇用情勢は、人手不足を背景に企業の採用意欲が高い状況にあるなか、改善しつつある。
> 埼玉	持ち直しのテンポが緩やかになっている		個人消費は、物価上昇の影響がみられるなか、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、人手不足を背景に企業の採用意欲が高い状況にあるなか、持ち直しつつある。
> 茨城	持ち直しのテンポが緩やかになっている		雇用情勢は緩やかに持ち直しているものの、個人消費は回復に向けたテンポが緩やかになっており、生産活動は一進一退の状況にある。
> 栃木	持ち直している		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
> 群馬	持ち直している		個人消費は、回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、足踏みの状況にある。
> 千葉	一部に弱さがみられるものの、持ち直している		個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、持ち直しの動きに一服感がみられる。
> 東京	回復しつつある		個人消費は、回復しつつある。産業活動は、緩やかに回復しつつある。雇用情勢は、改善している。
> 神奈川	回復に向けたテンポが緩やかになっている		個人消費は、物価上昇の影響はみられるものの、回復しつつある。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直している。
> 新潟	持ち直している		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、改善しつつある。
> 山梨	一部に弱さがみられるものの、持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、持ち直している。
> 長野	持ち直している		個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、足踏みの状況にある。
北陸財務局	令和6年能登半島地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、緩やかに持ち直しつつある		個人消費は、地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、百貨店・スーパー販売やホームセンター販売を中心に持ち直している。生産活動は、地震による生産設備の損壊等の影響から、化学や電子部品・デバイスを中心に弱含んでいるものの、足下では正常化に向けた動きが広がっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直しているものの、地震の影響を十分に注視する必要がある。
> 石川	令和6年能登半島地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、緩やかに持ち直しつつある		個人消費は、地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直しており、生産活動は、地震による生産設備の損壊等の影響から、全体では弱い動きとなっているものの、足下では正常化に向けた動きが広がっている。また、雇用情勢は、緩やかに持ち直しているものの、地震の影響を十分に注視する必要がある。
> 富山	令和6年能登半島地震の影響が一部に残ることなどから、持ち直しの動きに一服感がみられる		個人消費は緩やかに回復しつつあり、生産活動は地震による生産設備の損壊等の影響から、全体では弱含んでいるものの、足下では正常化に向けた動きが広がっている。また、雇用情勢は、足踏みの状況にある。
> 福井	令和6年能登半島地震による影響が一時的にみられたものの、北陸新幹線の県内開業効果等もあって、持ち直している		個人消費は北陸新幹線の県内開業効果もあって、緩やかに回復しつつあり、生産活動は緩やかに持ち直しつつある。また、雇用情勢は、持ち直している。
東海財務局	回復の動きに一服感がみられる		個人消費は、持ち直している。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、緩やかに改善している。
> 愛知	回復の動きに一服感がみられる		個人消費は、持ち直している。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、緩やかに改善している。
> 岐阜	回復に向けた動きに一服感がみられる		個人消費は、持ち直している。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
> 静岡	回復に向けた動きに一服感がみられる		個人消費は、乗用車販売が低調となっていることなどから、回復に向けたテンポが緩やかになっている。また、生産活動は、弱含んでいる。他方、雇用情勢は、引き続き緩やかに改善しつつある。
> 三重	持ち直している		個人消費は、持ち直している。生産活動は、一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、改善に向けた動きが続いている。

(注) 6年4月判断は、前回6年1月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。
北陸は、前回6年1月経済情勢報告における令和6年能登半島地震発生前の状況と、能登半島地震発生後から足下の状況までを含めた期間での判断との比較を行っている。

	総括判断（6年4月判断）	前回との比較	総括判断の要点
近畿財務局	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、人流の回復やインバウンドの増加により、緩やかに回復しつつある。生産活動は、弱含んでいる。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➤ 大阪	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は緩やかに回復しつつある。生産活動は弱含んでいる。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➤ 滋賀	一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響等もあり、持ち直しのテンポが緩やかになっている	➡	個人消費は回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響等もあり、一進一退の状況にある。雇用情勢は持ち直しつつある。
➤ 京都	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は回復しつつある。生産活動は持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は緩やかに持ち直している。
➤ 兵庫	持ち直しのテンポが緩やかになっている	➡	個人消費は回復に向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢はテンポが緩やかながらも、持ち直しつつある。
➤ 奈良	持ち直している	➡	個人消費は緩やかに回復しつつある。生産活動は足踏みの状況にある。雇用情勢は持ち直しつつある。
➤ 和歌山	持ち直している	➡	個人消費は持ち直している。生産活動は持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は緩やかに持ち直している。

中国財務局	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➤ 広島	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➤ 鳥取	持ち直しのテンポが緩やかになっている	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、弱含んでいる。
➤ 鳥根	緩やかに持ち直している	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、一部に弱い動きがみられ、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直している。
➤ 岡山	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、足踏みの状況にある。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➤ 山口	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。

四国財務局	持ち直している	➡	個人消費は、スーパーやコンビニエンスストアが堅調となっているほか、観光も緩やかに回復していることから、全体としては持ち直している。生産活動は、電気機械が弱含んでいるものの、汎用・生産用機械が持ち直しているほか、食料品が持ち直しつつあることから、全体としては一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➤ 香川	持ち直している	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➤ 徳島	持ち直している	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
➤ 愛媛	持ち直している	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、一進一退の状況にある。雇用情勢は、持ち直しのテンポが緩やかになっている。
➤ 高知	持ち直している	➡	個人消費は、持ち直している。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

九州財務局	回復しつつある	➡	個人消費は、物価上昇の影響もみられるものの、回復しつつある。生産活動は、海外経済の減速などの影響がみられるなか、横ばいの状況にある。雇用情勢は、持ち直している。
➤ 熊本	緩やかに回復している	➡	個人消費は、物価上昇の影響もみられるものの、緩やかに回復している。生産活動は、海外経済の減速などの影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、持ち直している。
➤ 大分	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、物価上昇等の影響がみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、海外需要の減退等の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、企業の人手不足感が広がっているなか、有効求人倍率は高止まりしており、緩やかに改善している。
➤ 宮崎	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、物価上昇の影響がみられるものの、緩やかに回復しつつある。生産活動は、食料品工業などが横ばいの状況のなか、海外需要の減少などの影響がみられ、電子部品・デバイス工業などが弱い動きとなっており、弱含んでいる。雇用情勢は、運輸業・郵便業などを中心に緩やかに改善しつつある。
➤ 鹿児島	回復しつつある	➡	個人消費は、物価高による節約志向の高まりがみられるものの、経済活動の正常化を背景として、回復しつつある。生産活動は、受注が回復していないなど、弱含んでいるほか、雇用情勢は、底堅く推移している。

福岡財務支局	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、物価上昇の影響等がみられるものの、緩やかに回復している。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➤ 福岡	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、物価上昇の影響等がみられるものの、緩やかに回復している。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。
➤ 佐賀	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、緩やかに回復しつつある。生産活動は、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。雇用情勢は、緩やかに改善しつつある。
➤ 長崎	緩やかに回復しつつある	➡	個人消費は、回復しつつある。生産活動は、持ち直しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直している。

沖縄総合事務局	回復しつつある	➡	個人消費は、緩やかに回復している。観光は、回復しつつある。雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。
---------	---------	---	--